

福祉功労者表彰

多年にわたり、社会福祉の発展に功績のあった方が表彰されました。長年のご苦勞に心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。なお、本市関係者の受賞者は次のとおりです。(敬称略・順不同)



厚生労働大臣表彰

《社会福祉功労者厚生労働大臣表彰》

時田 光夫

千葉県知事表彰

《民生委員・児童委員功労》

辻井 照雄

第73回 千葉県社会福祉大会

《社会福祉施設、社会福祉協議会、その他社会福祉団体等役職員功労》

- ・鳥飼 洋子
- ・石井 英之
- ・福本 百合子
- ・山本 芳夫
- ・松葉 愛子
- ・藤田 由利子
- ・末永 喜美枝
- ・中嶋 雅子
- ・中村 京子
- ・丸山 博美
- ・村串 絹子
- ・鶴田 英子
- ・吉野 マリ子
- ・小出 榮一
- ・朝生 眞五
- ・大根 博
- ・保坂 秀男
- ・田中 比佐代
- ・梶 緑
- ・金子 隆由
- ・鈴木 みち
- ・鶴岡 富士夫
- ・田崎 信隆
- ・黒澤 玲子
- ・森 由美子
- ・御簾納 正一
- ・熊野 寛子
- ・鈴木 友香
- ・竹下 里江
- ・鎗田 ふじ江
- ・大東 美和
- ・高畑 真古
- ・松崎 朱美
- ・西山 聡
- ・熊澤 徹
- ・生稻 慎一郎
- ・武田 優貴子
- ・齋藤 大輔

千葉県社会福祉協議会会長感謝状

- ・株式会社上野工業所
- ・株式会社鶴商メンテナンス工業
- ・山十道路株式会社
- ・新千葉建設株式会社
- ・サンワ物流システム株式会社
- ・平野コンクリート工業株式会社
- ・有限会社常陽機設
- ・ジャパングリーンテック株式会社
- ・日本データマテリアル株式会社
- ・株式会社ナガタ

社協だよりは、5月・9月・3月の年3回発行(町会回覧・新聞折込)されます。

いちばら 社協だより

No.247

2024
3月号

社協だよりは、町会長の皆さまにご協力いただき、町会回覧にて配布しています。



【発行】市原市社会福祉協議会 〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4 TEL.0436(24)0011 FAX.0436(22)3031

http://www.ichihara-shakyo.or.jp/ E-mail info@ichihara-shakyo.or.jp



わたしたちのまちを良くするしくみ 共同募金にご協力いただきありがとうございました

赤い羽根共同募金運動 (10月1日～3月31日)



千葉県共同募金会
マスコットキャラクター
「びわびよ」

「共同募金の70%は、私たちのまちを良くするために使われています。」

集まった募金の約70%は、募金をいただいた地域で使われています。残りの30%は、千葉県共同募金会において、市区町村を超えた広域的な課題を解決するための活動に使われるほか、大規模な災害が起こった際に備え「災害準備金」

として積み立てられています。市原市社会福祉協議会に配分された募金については、地区社会福祉協議会の活動や福祉団体の育成、ボランティア団体の支援など様々な事業で活用しています。

令和5年度 赤い羽根共同募金(令和6年1月末現在) …総額/8,936,001円

歳末たすけあい運動 (12月1日～12月31日)

市原市社会福祉協議会では、「歳末たすけあい運動」の一環として、地域で暮らす誰もが安心して新たな年を迎えることができるよう、先駆的・開拓的な実践事業を行う民間団体・組織の取り組みを推進することを目的に「地域福祉支援事業」を実施しています。

また歳末たすけあい運動への協力として、地域住民や福祉団体の関係機関等の協力のもと、歳末たすけあい募金、街頭募金、福祉バザー等を実施しました。なお、残額については、翌年の一般配分金として、地域福祉活動に還元されています。

令和5年度 歳末たすけあい募金実績(令和6年1月末現在)
…総額/2,240,896円

令和5年度 福祉バザー等実績(6地区)…総額/2,005,927円

令和5年度 地域福祉支援事業(37団体)…総額/1,982,000円

イベントを通じて世代間交流を行う「交流型事業」と、草刈り支援や戸別訪問を通じた見守りなどを行う「個別支援型事業」を、地域住民の皆様のご理解・ご協力を得て実施しました。

市東第一小学校区
小域福祉ネットワーク
(庭の草刈り・草取り)



水の江・清水谷小学校区
小域福祉ネットワーク
(クリスマス会)



市民後見人養成講座 開催



市原市成年後見支援センターでは、市原市で初めてとなる「市民後見人養成講座」(R5年9月～R6年2月)を開催しました。第1期生となる20名の受講生は、全8日間にわたる座学と、全2回の現場実習を修了しました。今後は多くの受講生が、市民後見人として活動していけるように、本会の後見支援員として実務経験を重ねるとともに、フォローアップ研修を通じ引き続き養成していきます。



受講者の声

これからは、地域のため役に立つような活動をしていきたい。

自分のできることから、支援をしていきたい。

令和6年度 成年後見制度専門相談

成年後見制度について弁護士による専門相談を行います。既に、親族の後見人等を受任している方のご相談もお受けします。

場所	開催日	時間
市原市成年後見支援センター (市原市南国分寺台4-1-4)	4月18日(木)・5月23日(木)・6月20日(木)・7月18日(木)	13:30 ? 16:30
	8月22日(木)・9月19日(木)・10月24日(木)・11月21日(木)	
	12月19日(木)・1月23日(木)・2月20日(木)・3月19日(水)	
なのはな館(市原市牛久377-1)	6月26日(水)・10月30日(水)	



- 匿名(光風台)…60,000円
- 匿名(若宮)…18,000円
- 匿名(草刈)…1,000,000円
- 布の会…10,000円
- イトーヨーカ堂労働組合 姉崎支部…5,100円
- 明治大学校友会 市原支部…100,000円
- 池田 正樹…車いす1台・スロープ
- 千葉よみうりカントリークラブ…68,300円
- 千葉土建 市原支部…47,364円
- 明治安田生命 千葉南支社 市原北営業所…雑巾238枚
- 市原市臨海部工場連絡会 五井支部…29,150円
- 住友化学労働組合 千葉支部…30,000円
- 光風台三育小学校…38,732円
- 敬称略

みんなの想いを届ける 赤十字活動資金へのご協力ありがとうございました。

日本赤十字社は、国内の災害時の救護をはじめ、国外の紛争・自然災害の被害者に対する緊急援護活動などの様々な人道的活動を行っており、皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。

また日本赤十字社千葉県支部市原市地区では「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付を行っています。皆様のご支援をよろしくお祈りします。



日本赤十字社キャラクター
ハートちゃん

市原市地区 令和5年度 日赤社資報告	
一般社資(町会・自治会を通じてのご協力)	10,213,022円
法人社資(奉仕団・事務局を通じてのご協力)	4,003,112円
総額	14,216,134円

振込先金融機関 ゆうちょ銀行
講座番号 00150-7-325411

口座名義 日赤令和6年能登半島地震災害義援金



困ったときはお互いさまの地域づくりを目指して

よっばちゃん のフードパントリーを 開催しました



令和5年12月16日(土)市原青少年会館にて
「令和5年度 よっばちゃんのフードパントリー」を開催しました。

今年度は市原地区社会福祉協議会・八幡小学校区小域福祉ネットワーク「ネット八幡」と連携して、市原地区にお住いの子育て家庭を対象に、同地区を中心とした住民や企業・商店等から寄附していただいた食品を配布しました。

市原市社会福祉協議会では、食品ロスの削減や、誰でも気軽に参加できる食品の寄附という

ボランティア活動を通じて、地域で住民同士が支え合う「困ったときはお互いさまの地域づくり」を目指しています。

今後も地域と連携したフードパントリーを開催し、食品を配布するだけでなく、生活に困りごとを抱える世帯の新たなつながりや支援を含んだ取り組みをしていきます。

食品の収集・量について

2,073点
(382kg)

(内訳)

- 米 ●レトルト食品 ●缶詰 ●瓶詰
- カップ麺 ●乾物 ●調味料
- 飲料(インスタント含む) ●お菓子
- ベビーフード ●日用品 ●その他(野菜等)

市内の子ども食堂にご協力いただきました

姉崎地区社会福祉協議会
「げんき食堂アネッサ」
ポップコーン



国分寺台地区社会福祉協議会
「地域食堂 コンパス」
おしるこ



辰巳台地区社会福祉協議会
「辰巳台地域子ども食堂だんだん」
とん汁



参加いただいた方々の声

初参加でしたが、子どもたちがクリスマスのお菓子やヨーヨーを貰い、喜んでるのがとても嬉しかったです。



食品を頂くだけだと思っていましたが、ポップコーンや豚汁なども頂きました。本当にありがとうございました。



ドキドキしながら初めて参加しました。スタッフさんとお話できて楽しかったです。



このような活動があることを初めて知りました。私も地域福祉に貢献したいと思いました。



ありがとうございました

ご協力いただいた
企業・団体の皆様
(順不同・敬称略)

- ・株式会社市原ゴルフ倶楽部 ・株式会社丸仲急送 ・山九株式会社
- ・市原市臨海部工場連絡会八幡支部 ・市原地区町会長連合会 ・市原商工会議所
- ・市原地区社会福祉協議会 ・八幡小学校区小域福祉ネットワーク「ネット八幡」
- ・いちはら生活相談サポートセンター ・市原青少年会館 ・八幡公民館 ・市原市役所
- ・市原地区各小・中学校 他

いちはら地域・子ども食堂ネットワーク研修会

開催報告



受講者の声

令和5年10月17日(火)に姉崎保健福祉センターで『いちはら地域・子ども食堂ネットワーク研修会』を開催しました。

今年度は、地域・子ども食堂に関心のある市民の皆さま110名に参加いただき、「地域・子ども食堂ってなあに？」をテーマに、千葉県子ども食堂連絡会の高橋代表に講演をいただきました。

また、『いちはら地域・子ども食堂ネットワーク』に加入している9団体から活動の紹介をしていただき、参加者に活動者の生の声を届けました。

市内で活動されている
団体の生の声が聞けて良かったです。

事例に基づく説明であり、
わかりやすかったです。



災害に備えた

市原市社会福祉協議会の取り組み

市原市社会福祉協議会では、万が一の事態に備え、平常時から災害ボランティアセンターを迅速・適切に設置・運営するための環境整備や、災害ボランティア活動を支える人材の育成・確保などに取り組んでいます。

①災害ボランティア養成講座 基本編

令和5年9月30日(土)に南部保健福祉センター(なのはな館)で
「災害ボランティア養成講座【基本編】」を開催しました。

当日は「災害ボランティアセンターの役割」について学んだ後、災害ボランティア活動連絡調整会議構成団体の協力で、工具(のこぎり・くぎ抜き)・機材(発電機)の使い方や土のう袋の積み方等、災害時に想定される活動を体験しました。

講座終了後には、「災害ボランティア事前登録制度」に24名が登録しました。



基本編の様子



ステップアップ編の様子

②災害ボランティア養成講座 ステップアップ編

令和5年12月9日(土)に南部保健福祉センター(なのはな館)で
「災害ボランティア養成講座【ステップアップ編】」を開催しました。

当日は、南房総市社会福祉協議会の職員から「令和元年度房総半島台風時の南房総市災害ボランティアセンターでの支援」について実践報告をいただいた後、公益社団法人SL災害ボランティアネットワークの天寺氏より「災害現場におけるリーダーの役割」についてグループワーク形式で学びました。



③災害ボランティアセンター設置運営訓練・福祉避難所開設運営訓練

令和6年2月11日(日)に南部保健福祉センター(なのはな館)と南総公民館で
「災害ボランティアセンター設置運営訓練」と「福祉避難所開設運営訓練」を実施しました。

当日は、災害ボランティアセンターと併せ、南総・加茂地区に大きな被害が発生したと想定し、現地本部となるサテライト災害ボランティアセンターを設置し、職員と共に災害支援活動に取り組む機関、団体、ボランティア、地元の地区社協の方々にもスタッフとして加わっていただき、センターの役割や流れの確認を行いました。

また、同日に「福祉避難所開設運営訓練」を開催し、地区社協及び民生委員児童委員協議会の方々にスタッフ役、避難者役として参加していただき、市との連携や避難者の受け入れ対応等の実際の開設を想定した訓練を実施しました。



災害ボランティアセンター
設置運営訓練
(ボランティア受付班)



福祉避難所開設運営訓練
(車いす利用者の対応)

～身近なところから気軽にボランティア活動に参加してみませんか～

使用済み切手を
集めています

収集ボランティア
(使用済み切手)

使用済みで
OK!

使用済み切手は、海外の保健医療に恵まれない地域への援助や、知的ハンディキャップの問題に取り組んでいる団体の活動資金などに役立てられます。

※封筒に貼っている切手を、周囲5ミリから1センチの余白を残して台紙ごと切り取ってください。(封筒の裏側の紙と一緒に切り取らないでください) ※傷のついた切手(まわりのギザギザの欠けたもの、破れ・汚れ・折り目のあるもの)は対象となりません。

送付先:市原市社会福祉協議会

問合せ先:ボランティアセンター TEL:20-3100/FAX:22-3031

受付時間:月～金曜日(平日) 8:30～17:15